

JNTO、訪日観光客の受入再開を歓迎
～政府発表、パッケージ旅行の再開方針を受け～

2022年5月27日

- 日本政府は6月10日から観光目的の入国についてパッケージ旅行から条件付きで再開する方針を発表しました。2年以上止まっていた訪日観光客の受入が再開することについて、日本政府観光局（JNTO）理事長の清野智（せいのみさとし）は「コロナ禍においてもインバウンド関係者と連携して再開に備えてきた。インバウンド回復に向けた第一歩として、観光客の受入再開を歓迎する」とのコメントを発表しました。
- JNTOの[公式グローバルサイト](#)では、高付加価値旅行、サステナブルツーリズム、アドベンチャーツーリズムなど訪日観光の新たな展開についても情報発信を強化しています。

【清野 智 理事長のコメント】

国際社会で観光目的の往来回復へ向けた動きが加速していることを心より歓迎いたします。日本もその一員として始動する旨、政府より方針が発表されました。訪日観光の回復に向けた第一歩と受け止めています。

JNTOでは自治体、DMO、国内外の旅行会社・航空会社等の方々と連携し、インバウンド再開に備え準備を進めてきました。本年12月のUNWTOガストロノミーツーリズム世界フォーラム、2023年のアドベンチャートラベル世界サミット（ATWS）、2025年の大阪・関西万博などの国際イベントを控え、観光情報の発信に一層取り組むとともに、今後、インバウンド受入の状況にあわせプロモーションを展開する予定です。



日本政府観光局理事長 清野 智

2019年に4.8兆円まで高まったインバウンド観光消費は、この2年間は皆無に等しい状況が続いています。しかしながら、コロナ禍においても、日本の魅力は変わることなく、日本への旅行を心待ちにしている外国人は多いと認識しています。先日の世界経済フォーラムでは、旅行・観光競争力ランキングで日本が1位に選ばれました。これからもJNTOは、諸外国に向けてその時々に必要な情報を的確に発信していき、日本の経済発展、地方創生に資するよう務めてまいります。

【関連情報】

- ・報道発表：[出入国規制の動向を踏まえ、機動的にプロモーションを展開](#)（2022年4月15日、PDF）

問い合わせ先：企画総室 広報グループ（熊野、文野）

電話：03-5369-3342 メール：press@jnto.go.jp